

No. 28

令和5年12月定例会
(令和6年2月1日発行)

長瀬町



長瀬町議会 HP

議会だより



大東河原での放水演習

12月定例会

条例案、

補正予算案などを可決

議決結果

町政を問う 一般質問

みんなの
広場
長瀬町にとっての
「観光」とは

次回定例会は

3月6日(土)開会の予定です

8

5

4

2

ページ

条例案、補正予算案などを可決しました

令和5年度 補正予算

一般会計補正予算（第5号）

令和5年度一般会計予算に8,343万4,000円を追加し、歳入歳出予算総額を37億1,081万円にするもので、主な事業は次のようなものです。

◆物価高騰対策商品券事業…総額2,238万円

物価高騰の影響を受けている町民の生活を支援するために、町民1人当たり3,000円分の商品券を配布するものです。

〔主な質疑〕

Q商品券の作成・配布に総予算の12.2%も事務費をかける必要があるのか。

A国からの縛りがあるため、やむを得ない状況です。

Q商品券配布の基準日と配布方法、使用可能店舗はどうなっているのか。

A基準日は未定。配布方法と使用可能店舗は、前回と同様にできればと考えています。

◆低所得世帯支援事業…総額5,405万8,000円

エネルギー・食糧費等の物価高騰に伴う低所得者支援として、住民税非課税世帯に対し臨時的な給付金（1世帯7万円）を給付するものです。

◆物価高騰対策体操服支給事業…総額460万6,000円

物価高騰の中、新小学校1年生から新中学校1年生に対して、体操服を支給するものです。

〔主な質疑〕

Q支給の対象者は。次年度以降の1年生には支給しないのか。

A新小学1年生から新中学1年生までを対象に支給します。交付金を財源としているため今回限りです。

■その他主なもの

事業名	主な内容	金額
障害者等福祉総務	報酬改定に伴うシステム改修	32万8,000円
医療ケア児受入施設整備	医療的ケア児を受入するための施設整備費として1人分30万円を上限に補助	30万円
後期高齢者医療	療養給付費が当初見込みを上回ったため	189万9,000円
介護保険費	介護保険特別会計繰出金	136万5,000円
林業総務費	園地四季の丘に植栽するロウバイ苗木代	24万円
非常備消防	年度途中で退団した団員への報奨金（2名）	54万7,000円
公民館維持管理費	西側自動ドア修繕・体育室照明灯補修	147万3,000円
減債基金積立金		-572万7,000円

〔主な質疑〕

Qロウバイ植栽予定地は、町有地以外に植えるのか。

A共有地で町の借り受け地なので、町有地と変わりません。

Q以前にも中央公民館の自動ドア改修したばかりなのに手動に切り替えればいいのか。

A前回は内側ドアの修理をしましたが、今回は外側ドアが故障しました。手動にした場合、ドアが重く、開閉が困難なため、早急に修理が必要です。

一般会計
補正予算
討論



反対 関口雅敬議員…物価高騰対策商品券事業の1人当たり3,000円の商品券配布は、経費に多額を使用し、使い勝手が悪く町民の皆さんの意見がきちんと反映されていない。行政のやりやすいだけの内容であるため反対をする。

賛成 板谷定美議員…行政の説明内容に対して反対する要素はないと確認できたので賛成である。

■会計別補正予算額一覧

会計名	補正額	予算総額
一般会計（第5号）	8,343万4,000円	37億1,081万円
国民健康保険特別会計（第2号）	3,792万8,000円	8億4,165万9,000円
介護保険特別会計（第2号）	136万5,000円	8億4,467万4,000円
後期高齢者医療特別会計（第2号）	4万3,000円	1億2,787万6,000円

条例の改正

ざかい
豆知識



条例の改正とは？

条例の改正には、

1) 住民の直接請求によるもの 2) 地方自治体提出 3) 議会提出
の3つの方法がありますが、国の法令に違反しない範囲で、地方公共団体の区域内で適応する自治立法で、議会の議決が必要となります。

国の法改正が行われると、地方公共団体では条例の一部を国の法に準拠させるため、文言の整理などの改正が必要となります。

個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律並びに関係法令が改正されたことに伴い、所要の改正を行う必要が生じたため条例の一部を改正するものです。

〔主な質疑〕

Qこのことによって、マイナンバーカードを持たない人への不利益などが出ることはないのか。

A来年秋以降、従来の保険証が廃止され、マイ

ナンバーで資格審査ができるものです。庁舎内連携が取れるようにすることが目的なので、町民の皆様に不利益を与えることはありません。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、長瀬町国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律が改正されたことに伴い、一部の施設において重度心身障害者医療費支給事業における住所地特例の取り扱いが変更となったため、所要の改正をするものです。

人事・その他

指定管理者の指定

長瀬町高齢者障がい者いきいきセンターの指定管理者を指定

指定団体：社会福祉法人清心会（秩父市山田）

指定期間：令和6年4月1日～令和11年3月31日

選挙管理委員の任命

次の4名が当選されました。（任期…令和5年12月25日～令和9年12月24日）

坂上 豊年氏、齊藤 喜久夫氏、新船 勲氏、堀口 誠氏

選挙管理委員補充員の任命

次の4名が当選されました。（任期…令和5年12月25日～令和9年12月24日）

岩田 秀成氏、高橋 忠男氏、松本 高正氏、南 信彦氏

ぎ
かい
豆知識



選挙管理委員は、どのような人が選ばれるのですか？

選挙管理委員は、4名(補充員も同数)で議会において選挙することになっています。
また、選挙管理委員は、地方自治法第182条第1項の規定により、選挙権を有する者で、人格が高潔で、政治及び選挙に関し公正な識見を有するもののうちから、普通地方公共団体の議会においてこれを選挙することとされています。

お知らせします 審議した議案と議員の賛否		審議結果	鈴木日出男	板谷定美	野原隆男	岩田務	村田徹也	野口健二	関口雅敬	大島瑠美子	新井利朗
条例の改正	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○
令和5年度 補正予算	一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	-	○	○	×	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○
人事その他	指定管理者の指定について	同意	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	選挙管理委員の任命	同意	○	○	○	-	○	○	○	○	○
	選挙管理委員補充員の任命	同意	○	○	○	-	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 -：議長は採決には加わらず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します



せきぐちまさたか
関口雅敬議員

幼稚園、保育園への支援について

〔町長〕 国や県等の支援策や様々な情報の提供に努める

Q 当町では幼稚園と保育園の3園が、それぞれの特徴を生かして運営しているが、今後も少子化の当町では幼児数の減少が見込まれ、それぞれの園の経営も困難になり、支援が必要になってくると思われる。町ではどう考えているのか伺う。

A 園児数の減少は園の運営に影響することが想定され、保育園、認定こども園は、将来を心配されている園もあるかと思えます。園を安定的に運営していくには、まずは園が利用する子供やその保護者にとって、魅力的な園となることを目指して取り組んでいく

ことが重要です。

一方、保育園、認定こども園は、子育てには必要不可欠なインフラです。そこで、町では引き続き、国や県等の支援策や、様々な情報の提供に努めるとともに支援策等の相談にも対応していきます。

また、各園と町で連携を密にし、教育・保育の質の向上や人材育成にも協働して取り組んでいきます。

【その他の質問】

- ・災害時の備蓄品の管理について
- ・提案制度について
- ・総合グラウンドの雨水対策について



すずきひでお
鈴木日出男議員

長瀬中学校の部活動の現状について

〔教育長〕 参加機会の確保に向け、合同チームの調整をしていきます

Q 現在いくつの部活動が活動しているのか、部活の加入は強制的なのか、民間のスポーツクラブに入っている状況、合同チームが組めるのか、外部指導員を活用しているのかなどを伺う。

A 運動部、文化部の合わせて9部が活動し、原則全員加入です。部活に入らないでスポーツクラブに入っている生徒は現在1名です。合同チームでの大会出場は可能です。外部指導者は8名の方に登録していただき、ご指導いただいています。

Q チーム編成ができない場合は他校との合同チーム

の編成について、早急に検討していただく時期が来ると思うが、教育長の考えを伺う。

A チームが組めない学校も多くなっているため、好きな部活の参加機会の確保に向けて、合同チームとして出場する場合は学校間で調整していきます。

Q 長瀬中学校のクラブ活動内では、いじめや監督等の体罰等はどうなのか確認したい。

A 部活動において、現状その報告はありません。

【その他の質問】

- ・長瀬町の観光連携について



むらたてつや
村田徹也議員

無駄削減について

〔町長〕 事業の洗い出しで無駄を削減

Q 「無理・無駄を削減した町政」を掲げ、町政を進行させていると思うが、町民には「何を・どこで・どのように」削減しているのか見えてこない。そこで、町政の見える化という観点からデータを示し、次の4点について伺う。

① 職員定数についての配慮

A 令和元年82人から令和5年78人と削減しています。

② 予算立てにおける事業見直し

A 最小の経費で最高の効果を目指しています。

③ 補助金・委託料の見直し

A 予算編成方針でルールを定め、予算要求を行うこととしています。

④ 町有地維持・管理

A 売却を始めとした利活用を基本としていますが、立地の悪い土地が多く苦慮しています。

【その他の質問】

- ・住民の声を生かした町政について



のぐちけんじ
野口健二議員

小中一貫校や公共施設の在り方について

〔町長〕 今後の財政状況を踏まえた上で、慎重に検討

Q長瀬町では令和6年4月に長瀬第一小学校と長瀬第二小学校が統合し、一つの小学校になる。

そして様々な課題がある中、小中一貫校や公共施設等の複合化等について、検討していかねばならないと考えるが、町の今後の進め方やスケジュールリングについて、どのように考えているのか伺う。

A令和6年度から小中一貫教育に向けた検討を開始することになります。検討に当たり、審議会を立ち上げて様々な方からのご意見をお聞きし、どのような形態が長瀬町の児童生徒にとって最適か、児

童生徒にとってよりよい教育環境であるか、など検討していきます。

次に公共施設の在り方についてですが、「公共施設劣化状況調査・耐力度調査業務」が完了次第、まずは二小跡地の検討方針を決めていきます。

小中一貫校や二小跡地の活用は、今後の公共施設の整備に大きな影響を与える検討課題ですので、主要な公共施設の劣化状況や今後の財政状況を踏まえた上で、慎重に検討していきたいと考えています。



あらいとしろ
新井利朗議員

町道の整備と名称板の設置について

〔町長〕 名称板は歴史・通称・浸透度等確認し慎重に検討

Q皆野町では数年前から狭小道路を整備し、名称板を設置して、親しみやすく分かりやすくなっている。非常時には特定しやすい利点がある。観光客の多い長瀬町はなおさらです。町道を安心安全に活用するための定期的な点検・整備等について伺う。

A町では道路を安全に通行していただくために、道路標識・路面標示・カーブミラー・道路照明灯・グリーンベルト・安全柵等の設置をしています。これらは定期的な巡回により修繕が必要な箇所は修

繕を行い、更新が必要な箇所は計画的に更新しています。新たなカーブミラーや道路照明灯等の設置要望は、行政区長に要望書の提出をお願いしています。道路の名称板設置は、効果的な手段と考えますが、名称は歴史・通称・浸透度などの確認も必要ですので、慎重に検討していきたいと考えます。



町道名称板



のほらたかお
野原隆男議員

坂本沢の放水路等の改修について

〔建設課長〕 最善な改修方法を検討します

Q矢那瀬地区にある坂本沢の鉄製U字溝は、経年劣化等により、底部の大部分が腐食や破損をしているので、豪雨時には鉄製U字溝の底部から多量の水が流出する。安心・安全な町づくりのため、坂本沢の改修工事が必要と思うが、工事を行う考えがあるのか伺う。

A坂本沢の放水路改修等は、地元からの要望を受けています。鉄製U字溝底部には腐食や破損が見受けられますので、重機等の搬入と作業場所の確保が課題と考えていますが、安心・安全な生活を

第一に考え、最善な改修方法を検討していきたいと考えています。



腐食したU字溝



いたやさだみ
板谷定美議員

健康長寿優秀賞受賞後の取組は

〔町長〕健康寿命の延伸で、いきいきとした長瀬町へ

Q 高齢化が急速に進む長瀬町にあって、数ある課題の中で「健康長寿」は最も重要なテーマである。その中で3年連続の受賞は、町民の努力もさることながら行政の取組が評価されたのだと思う。

これからも「健康長寿の町」として、なお一層の普及に努めるべきかと思うが、そのために今後、どのように取り組んでいくのか伺う。

A 埼玉県は「健康長寿埼玉プロジェクト」を実施し、取組のモデルとなる市町村を表彰しました。受賞市町村には国民健康保険の交付金を優先配分していま

す。長瀬町では健康長寿を目指して、フレイル予防に努めます。そのためには、元気モリモリ体操、コバトン健康マイレージの活用等、町民一人一人が自分に合ったやり方で健康づくりに取り組む社会を作っていきます。また、はつらつポイントカードによる商品券GETの事業など、なお一層健康長寿事業の普及に努めてまいります。

【その他の質問】

- ・長瀬第一小学校の修繕計画について
- ・財政運営について



おおしまるみこ
大島瑠美子議員

勤労青少年ホームの講座について

〔教育長〕限られた予算の中で創意工夫を行い対応する

Q コロナウイルス感染症も第5類に移行され、中止・休止していた各講座も活動を始め、公民館ホームまつりも開催された。令和6年度は公民館・勤労青少年ホームの講座を増やし、多くの町民の参加で体力・知力を養うべきと考えるが、いかがか伺う。

A 今年度、中央公民館では18の事業を行っています。また、近年ではいろいろな学習をすることが健康寿命の維持増進に資するという観点から、健康子ども課や社会福祉協議会と連携した事業も進めています。令和6年度の事業も限られた予算の中で創意

工夫を行い、町民のニーズに対応するよう進めていきたいと考えています。

Q タブレット端末を使用した教育について、何でも端末で対応する授業は文章を書くことや筆記力が不安だが、どのように考えているのか伺う。

A タブレット端末の活用と筆記は、発達段階に合わせてバランスよく力を育む教育を行い、鉛筆での作文等も行っています。

【その他の質問】

- ・インフルエンザの予防について

ざかい
豆知識



一般質問ってなあに？

一般質問とは、町の方針や町長の考え、事業の計画や効果など町政全般に関わる様々な内容について、問いたずることです。

町民の代弁者でもある議員が、町民の皆さんの意見を取り入れ、議会で一般質問をすることで、間接的に皆さんの声を町に届けているのです。



～今回は「観光」をピックアップ～

長瀬町にとっての「観光」とは!?

(一社) 長瀬町観光協会にアンケートを依頼しました。

※長瀬町で事業を行っている協会員105者に対し、回答率は19%でした。
(経済観光常任委員会調べ)



雇用者数は

- ・閑散期118名 (1者平均約6名)
- ・繁忙期244名 (1者平均約12名)



コロナ前と コロナ禍の売上は

平均25%減少と厳しい状況でした。



観光におけるメリット・デメリットは

【メリット】地域の賑わいや活性化。居住地の認知度が高い。
地域ブランディング。雇用創出。税収効果。

【デメリット】交通渋滞。ごみや治安の問題。民地立ち入り。騒音。事故。



考察

今回のアンケート結果からは、閑散期と繁忙期で雇用者数が倍増することが分かりました。これは常に繁忙期のように観光客が訪れるようになれば、雇用者や正社員の増加につながるということではないでしょうか。

またコロナ禍では、売上は平均25%減少しており、深刻な状況であったことが分かります。税収に関しては、個人事業主は「所得税・復興特別所得税・住民税・個人事業税」、法人事業主は「法人税・地方法人税・法人住民税・法人事業税」、その他にも「消費税・印紙税・固定資産税」などを支払う必要があり、売上の減少が税収に与える影響は大変大きいものとなります。

観光におけるメリットもあればデメリットもあります。これらの課題解決のためにも、政策提案等をしていきたいと思えます。



岩畳通り商店街

長瀬町 議会だより No.28

令和6年
令和5年12月定例会 / 2月1日発行
発行：埼玉県長瀬町議会

編集：長瀬町議会だより編集委員会

委員長：大島瑠美子 副委員長：関口雅敬・野口健二

委員：鈴木日出男・板谷定美・野原隆男・岩田務・村田徹也・新井利朗

編集後記

人々の社会活動に挑戦するかのよう、コロナウイルス感染症やインフルエンザが猛威を振っている中、12月議会が通常どおり開催されました。執行機関と切磋琢磨する議会を皆様にお伝えするべく、委員一同思考しております。(板谷定美)

お問い合わせ 長瀬町議会事務局 〒369-1392 埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1035番地1 TEL 0494-66-3111 FAX 0494-66-0894